

☆ ルクセンブルク

不織布

DuPont Safety & Construction、Tyvekを増設へ

大手化学メーカーDowDuPont傘下のDuPont Safety & Constructionはこのほど4億ドル以上を投じて、ルクセンブルク工場で生産しているポリエチレン長繊維不織布 Tyvek の増設を実施する計画を発表した。2021年の稼働開始を計画している。

DuPont Safety & Constructionによると、Tyvekの需要は主な最終用途市場のすべてにおいて世界的に拡大し続けていることが増設を決定した要因であるという。業界推計によれば Tyvek の市場規模は数10億ドルに達するという。

Tyvekは100%高密度ポリエチレン製の不織布で2017年に上市50周年を迎えた。ハウスラップなどの建築用シート、化学防護服、クリーンルーム用の作業着、医療用の無菌包装材、生鮮食品用のカバーなどの用途に用いられている。

☆ オーストリア

化繊設備

Lenzing、TENCEL Luxeの生産能力を増強へ

オーストリアの大手セルロースメーカーLenzing Groupは、このほどリヨセル長繊維のTENCEL Luxeシリーズを大幅な増設の方針を明らかにした。Lenzing Groupは、2017年にTENCEL Luxeシリーズの生産・販売を開始したが、販売開始時より、高級ブランド企業を中心に好調な需要が続いたことから、増設を決定するという。最大3,000万ユーロを投じパイロットラインを増設する。新工場の建設に絡む基本設計にはすでに着手済みという。

Lenzingによると、このライン増設を皮切りに、今後は生産能力を3倍増に拡大していく意向もあるという。